



六郷 ろくごう

六郷小学校

H30. 11. 30

No. 27

家庭学習強調週間 12月3日～14日

12月3日から14日までの2週間、「家庭学習強調週間」を行います。それに合わせて、12月11日のPTA参観日には、全員の家庭学習ノート进行展示しますので、ぜひご覧になって参考にしていただければありがたいです。その強調週間では、ぜひ次の点についてお願いします。

- 毎日、やり終えたノートを見て、声をかけてください。「よくがんばったな」の一言でもいいのです。
- できるだけ、ノートへコメントを書いてください。(大変な時は、シールやハンコでもOK)
* 保護者が当番の日は、特にお願いします。
- 土日には、子どもさんと一緒に1週間の取組を振り返ってみてください。

言うまでもなく、「継続は力」です。この機会に、自分の子どもにとって何が必要かを考えてみてください。

- (レベル1) ほとんどやれていない場合 → 少ない内容を責めずに、とにかく「ほめる」ことから。
- (レベル2) やってはいるが内容が少ない場合 → 一緒に内容を考えてあげましょう。
そして、終わってからの声かけが大事です。
- (レベル3) やってはいるが工夫が足りない場合 → 工夫の仕方を具体的に教えましょう。(色、線など)ノートの展示をぜひご覧ください。

4年松組の家庭学習ノートを見ました。(校長の当番のため)4年生では日記を毎日書くように指導しています。その継続してきたことが力となっている日記がたくさんありました。紹介します。

- () 今日、わたしがすごいなと思ったことは、この前もかつやくしていた さんが、今日も体育でかつやくしていたことがすごいと思いました。(とびぼこで)次からは、こわがらずれんしゅうしたいです。今日の5時間目の算数で、みのがしてしまったところを、となりのせきの、さんがしつもんしていたので、よくきいていたなと思いました。わたしもよくきいて、いっぱいしつもんしたいと思いました。いっぱいしつもんして、友だちになつとくさせたいと思いました。
- () 私は、今月の歌のかしを見たら、変だなあと思うことがありました。それは、「広いうちゅうの風にのりながら」というところです。変だと思った理由は、うちゅうには風がないのに、なぜ風にのりながら?と思いました。でも、私はそういうと聞こえがいいし、うちゅうにも風があると思っている人も多くなったから、そういうふうにしたんだなあとと思いました。あと、「ドリームズカムトゥー ユーザー」のところですか。ドリームズで一まとまりなのに、なぜ「ドリーム ズカムトゥー」と歌うかです。でも、リズムをよくするために、そうしていることが分かりました。このように、歌にはたくさん不思議なことがたくさんあります。さがしてみてください。
- () 今日考え事したら、ふとこう思いました。どうやって地球がたん生したのかと思いました。地球があるから、わたしたちは生きられます。では、どうやって地球がたん生したのでしょうか。もとは、地球や太陽もなかったと思います。なのに、なぜ地球がたん生したのかが、変に思えます。地球がたん生して、動物がたん生して、人間がたん生して、今こんな世界になっています。全て地球のおかげだと思います。そして、生まれてきてよかったとも思えます。
自分で少し考えて、少したりとも分かりませんでした。インターネットで調べて、なつとくのいくようにしたいです。これからも地球にかんしゃしてすごしていきたいです。

学習にとって、最も大切なことは「意欲」です。「勉強したい。」「もっといろいろな事を知りたい。」、そういった意欲のある子は、成績が必ず伸びます。上記の3人の日記からは、その意欲が感じられます。友だちの良さを見つけ、自分も学ぼうとする。不思議な事を見つけ、自分なりに考え答えを導こうとする。いずれも、日記を継続することでつけた力ではないでしょうか。

全国に誇れる国際教養大学の見学

26日(月)、6年生が雄和にある国際教養大学を訪問しました。国際教養大学は、県内の小・中学校等と積極的に交流を進めています。各学校を訪問したり、今回のように大学の見学を受け入れたりしています。今回の見学の内容は、「大学の紹介を聞き、校内を見学する。」「カフェテリアで学生と一緒にご飯を食べる。」「学生と一緒に英語の勉強をする。」という三つの活動でした。



最初に学校の紹介を聞きました。今回の訪問を担当してくれたのは4年生の学生でした。国際教養大学は、以下の内容で全国でも有名です。

- (大学ランキング) ① 国内総合ランキング12位
② 教育充実度 1位
③ 国際性 1位

というように、今や世界的にも有名になりつつある大学です。そういった大学ですので、全国から学生が集まる程の人気の、入学するのがかなり難しい大学となっています。ご存知のように授業は全て英語で行われ、3年生になると必ず海外留学をしなければなりません。

そんな説明を受けた後に、校内を見学しました。特に、図書館は上の写真のように、まるでハリーポッターの世界を思わせるかのような、立体的な作りになっています。



お昼は学生も利用するカフェテリアで「唐揚げランチ」を食べました。セルフサービスで、ご飯と味噌汁はおかわり自由です。学生もたくさんいる中で食べたのですが、いっくらか大学気分を味わえました。



最後は3名の留学生の皆さんと英語の学習を楽しみました。3人はオランダ、オーストラリア、インドネシアの方で、留学生として4ヶ月ほど国際教養大学で学ぶのだそうです。名刺交換をしながらの自己紹介、世界の国々について調べたことの発表、ゲームなどで楽しみました。

今後、外国語活動の時間が増えていきます。

平成32年度から、新指導要領が完全実施となり、3・4年生は外国語活動として年間35時間、5・6年生は外国語(教科)として年間70時間実施されます。美郷町では、今年度は移行期間として、3・4年生で年間15時間、5・6年生で年間50時間実施しています。現在、来年度の計画について話し合いを進めているところです。

このように、外国語に関する学習が重要視されるようになってきました。社会の動きの中で、特に英語はその必要性が増してきています。学習と考えると難しい気もしますが、「英語を使つてのコミュニケーション」と考えると、その楽しさも増します。現に子ども達は、英語を使った会話やゲームに喜んで取り組んでいます。国際教養大学でも、3人の学生と気軽に話をし、喜んでる姿がたくさん見られました。